



大分大学 (大分県)



※大分大学教育学部では、こどもを支援できる質の高い教員、時代に対応し地域の文化創造に貢献できる人材、生き甲斐をもち健やかに共に生きる社会を目指す人材の養成に取り組んでいます。

◇大学紹介

○大学の概要

大分大学は、教育学部、経済学部、医学部、理工学部、福祉健康科学部、5大学院（教育学、経済学、医学系、工学、福祉社会科学研究所）からなり、2018年度現在、学部4957人、大学院生639人が学ぶ国立大学法人です。

その縁に囲まれたキャンパスでは、「創造性や人間性に富む人材の育成」、「国際社会の平和と発展への貢献」、「人類の福祉と文化の創造」を理念とした教育が実践されており、少人数制の教育の下、教員やスタッフと親密な関係が築け、日本人学生との交流も活発に行うことができます。

○国際交流の実績

・留学生数

大分大学は、現在23の国と地域の75大学と学生交流協定を結んでおり、165人の留学生が学んでいます。

・受入実績

教育学部はアジア地域を中心に、60名の留学生を受け入れています。



大学付属の小学生と教員研修留学生

◇教員研修コースの概要・特色

○研修コースの特色

教員研修留学生の研修目的に応じて、指導教員による特別指導や、大学附属の小学校・中学校・幼稚園・特別支援学校において実践的な研修もできます。少人数できめ細かい指導を行っています。

○受入定員 1人

○研修コースの概要

・日本語教育

日本語の学習経験がない研修生は、国際教育推進センターにおいて、6ヶ月間集中して、日本語初級コースを受講することができます。日本語の学習経験がある研修生や、初級コースを修了した後も希望する研修生は、レベルに応じて日本語・日本事情科目を受講することができます。

大分大学では、初級から上級まで7レベルに分けた日本語教育を実施しています。各レベルはさらに会話、読解、作文、文法の授業に分かれており、各自のレベルと目的に応じた授業を受講することができます。

・専門教育

研修生の専門分野に応じた一般授業科目、専門科目の受講に加え、必要に応じて、個別指導の機会も提供されています。

・見学・地域交流等の参加型科目

・その他

日本人家庭を訪問するホームビジットプログラム、地域のお祭り、日本人学生や地域住民との国際交流イベントなど、留学生が日本人々と知り合う機会や、日本文化を体験できるさまざまな活動を企画しています。

◇修了生へのフォローアップ

帰国時に帰国後連絡先の提出をお願いしています。

◇宿 舎

日本人学生と一緒にの学生寮に入居しますので日本語漬けの生活ができます。詳細は表1をご覧ください。

表1. 学生寮の部屋代・設備など

部屋代 (月額)	27,000円または22,000円 (全室一人部屋)
設備	机、椅子、ベッド(寝具なし)、クローゼット、ユニットバストイレ、ミニキッチン(冷蔵庫、IHクッキングヒーター)、エアコン
部屋代 以外の 費用	・維持管理一時金30,000円(入居時) ・光熱水費 約 9,000円/月 ・インターネット料 2,000円/月 (全員加入)

◇問合せ先

大分大学研究・社会連携部国際交流課
住所：〒870-1192 大分市旦野原700
TEL：+81-97-554-7444・FAX：+81-97-554-7437
E-mail：ryugaku@oita-u.ac.jp
大学大学HP <http://www.oita-u.ac.jp/>
国際教育推進センターホームページ
<http://www.gaia.oita-u.ac.jp/>

